



European
Commission

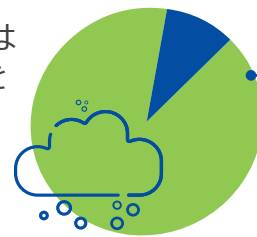
持続可能なモビリティ

欧州グリーンディール

2019年12月
#EUGreenDeal

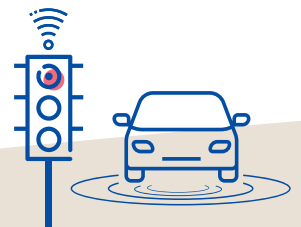
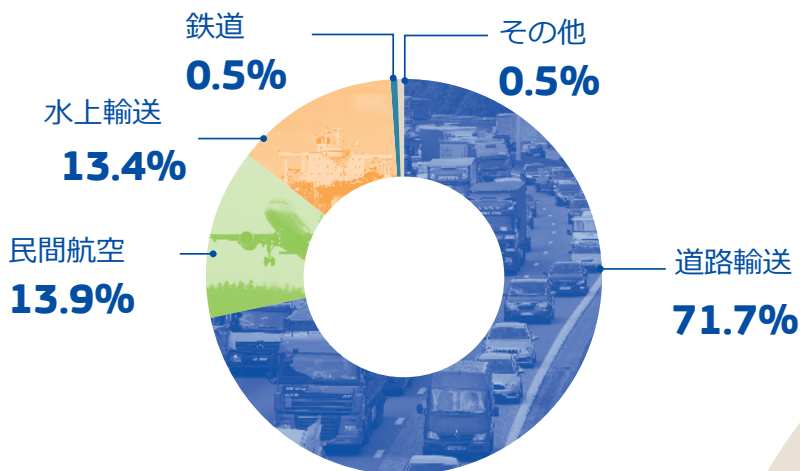
欧州では、輸送からの排出をさらに抑制し、
またより迅速に削減する必要があります。

輸送は、EUの温室効果ガスの4分の1を排出しており、
その量は増え続けています。欧州グリーンディールでは
2050年までに輸送からの排出量を90%削減することを
求めています。



2050年までに輸送
からの温室効果ガス
排出量を
90% 削減

温室効果ガス排出量 輸送手段別割合
(2017年)



▶ デジタル化

- ・ モビリティの自動化とスマート交通管理システムによる、輸送の効率改善とクリーン化
- ・ スマートアプリと「サービスとしてのモビリティ (Mobility as a Service = MaaS、マース)」ソリューションズの開発

▶ さまざまな輸送手段の活用

鉄道または船による貨物輸送を一層活用する必要があります。また**欧州単一空域 (Single European Sky)**により、消費者や企業に費用の負担をかけることなく、航空輸送による排出量を大幅に削減する必要があります。



欧州単一空域の改革により、航空輸送による排出量を最大で**10%削減**

▶ 環境への負荷を反映した価格



化石燃料への補助金の打ち切り



排出量取引を海運部門へ拡大



EU域内での効果的な道路利用料金の設定

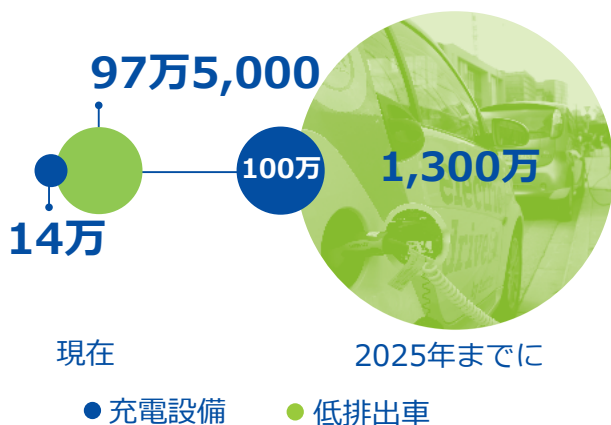


排出量取引下での航空会社への無償割り当ての削減

▶ 持続可能な輸送用代替燃料の供給の増加

2025年までに、EUで普及すると予想される**1,300万台のゼロ排出車または低排出車向けに約100万基の公共充電・充填設備**を設置する必要があります。

EUの代替燃料車と公共充電設備



▶ 汚染の削減

欧州グリーンディールは排出量や都市の過密化の問題に取り組み、公共交通を改善します。

次のことが必要です

- ✓ 自動車公害に関する基準の厳格化
- ✓ EUの港湾における汚染の削減
- ✓ 空港周辺の大気の質の改善

